

ご挨拶

一般社団法人梅光学院同窓会 代表理事 中田早苗

関門の空 高く輝きて

梅花くすしく 匂えるところに (梅光学院 校歌より)

関門海峡を渡る風に乗る梅の香りも届く 2 月、皆様をこの会にお迎えできることを嬉しく思います。街は時代とともに景観・景色を変えています。その時代の流れの中でも変わらないものは、建学の精神と地域に育まれた同窓生の感謝の思いです。その思いは「伝統」を受け継ぎ、また新たな未来への扉を開けること、地域文化への貢献、社会的問題解決の道を探ることです。

この地を愛する皆様と一緒に、私たち同窓会も微力ながらも共に歩むことを使命として活動を行ってまいります。

本日、今後の企画へのご要望などのアンケートへのご協力、ロビーに設置しましたご寄付にご協力を賜りますと幸いです。

未筆ではございますが、皆様のご多幸とご健勝を心よりお祈り申し上げます。

一般社団法人梅光学院同窓会よりのお願い

1914 年(大正 3 年)の私立下関梅光女学院設立と同じ年、梅光学院同窓会は、初代学院長広津藤吉が同窓会長に就任して発足、以来一世紀を超えて活動してまいりました。

2022 年(令和 4 年)11 月 1 日より、それまでの任意団体から一般社団法人として新たな歩みを始めました。会の名称は変わりましたが、キリスト教を基盤とする人格教育を理念とした梅光学院の卒業生相互の交誼を篤くし、母校の振興をはかるとともに、社会貢献を目的とすることは創立時から変わらず、大切な伝統として受け継いでいます。

この度、法人発足のご報告と、現在母校に在学する生徒学生の皆様や、広く地域の方々に、上質な学びと心の豊かさにつながる文化的な時間を届けたいとの同窓生の篤い願いのもと、社会貢献・文化振興事業として、法人化記念講演会を開催するはこびとなりました。

また、今後の参考にアンケートを実施いたしております。ご協力をお願いいたします。

本日はご来場いただきありがとうございます。
今後の社会貢献事業開催のための寄付、また同窓会活動のための
運営費寄付、およびアンケートへのご協力をよろしくお願いいたします。



令和 7 年 2 月 16 日(日)

14 時開演 入場無料

会場:下関市民会館 大ホール

《特別協力》公益社団法人宝生会

《後援》山口県、山口県教育委員会、下関市、下関市教育委員会、
(公財)下関市文化振興財団、山口新聞社、毎日新聞社、
西日本新聞社、カモンエフエム、KRY 山口放送

《主催》一般社団法人梅光学院同窓会



プログラム

第1部 宝生和英氏 講演

14:00~
1時間

講師 宝生和英氏 プロフィール



1986年東京生まれ。父、第19世宗家宝生英照に師事。

能「西王母」子方にて初舞台。2008年に宝生流第20代宗家を継承。

披キ、一子相伝曲全てを修める。NHK大河ドラマ「篤姫」「天地人」に出演。

第40回松尾芸能賞新人賞受賞。2023年ミラノ大学客員教授。2024年

Disney+配信のドラマ「SHOGUN 将軍」では劇中能の監修・制作を行う。

2024年週刊少年サンデー新連載マンガ『シテの花 -能楽師・葉賀琥太朗の

咲き方-』を監修。

～ 15分休憩 ～

第2部 装束着付け実演

15:15~
20分間

モデル 宝生和英

着付け 木谷哲也、上野能寛

第3部 『復活のキリスト』 舞囃子

15:35~
25分間

舞囃子「復活のキリスト」について

本曲は1957年、ドイツ人宣教師であったヘルマン・ホイヴェルスと宝生流第

17代宗家宝生九郎によって制作されました。その後は長らく上演の機会がな

く、2017年に日本バチカン国交樹立75周年を記念してバチカン領カンチエ

レリア宮殿にて第20代宗家宝生和英の補作により復曲されました。

今回は舞囃子として上演いたします。舞囃子とは能のクライマックスのみを紋

付袴にて囃子を入れて上演する形式ですが、今回は特別演出として装束の

着付け実演とあわせた特別な演出で上演いたします。

シテ 宝生和英

笛 相原一彦

小鼓 横山幸彦

大鼓 白坂保行

太鼓 吉谷潔

地謡 木谷哲也、上野能寛

